



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月5日

上場会社名 高千穂交易株式会社
コード番号 2676 URL <http://www.takachiho-kk.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 秀雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営システム本部長 (氏名) 広木 邦昭

TEL 03-3355-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

平成24年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 8,166 | 0.3 | 194 | △38.2 | 223 | △29.1 | 42 | △33.0 |
| 24年3月期第2四半期 | 8,143 | △10.7 | 315 | △11.8 | 315 | △22.9 | 63 | △71.6 |

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 40百万円 (△26.0%) 24年3月期第2四半期 55百万円 (△63.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 4.34 | — |
| 24年3月期第2四半期 | 6.28 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 17,424 | 13,379 | 76.0 | 1,353.30 |
| 24年3月期 | 18,290 | 13,501 | 73.1 | 1,365.71 |

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 13,249百万円 24年3月期 13,371百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 12.00 | — | 17.00 | 29.00 |
| 25年3月期 | — | 12.00 | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | — | — | 12.00 | 24.00 |

(注1)直近に公開されている配当予想からの修正の有無:無

(注2)24年3月期期末配当の内訳 普通配当12円00銭 60周年記念配当5円00銭

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|------|-----|------|-----|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 19,000 | 13.8 | 820 | 8.3 | 840 | 1.6 | 420 | 21.9 | 42.90 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期2Q | 10,140,300 株 | 24年3月期 | 10,140,300 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期2Q | 349,669 株 | 24年3月期 | 349,669 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期2Q | 9,790,631 株 | 24年3月期2Q | 10,114,067 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する監査手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|------|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | P. 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | P. 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | P. 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | P. 2 |
| 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | P. 2 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | P. 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | P. 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | P. 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | P. 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | P. 6 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | P. 7 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | P. 7 |
| (5) セグメント情報等 | P. 7 |
| 4. 補足情報 | P. 8 |
| 販売実績 | P. 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興関連需要などにより底堅さもみられますが、欧州や中国等の対外経済環境を巡る不確実性が依然として高いなかで、世界景気の下振れなどが、国内景気を下押しするリスクも懸念されます。

当社グループの経営環境は引き続き競争激化の状況にあります。新たな成長を見据えて、「独自の付加価値の創出」と「グローバルビジネスの本格展開」を中期事業方針に掲げ、その実現に取り組んでおります。

具体的には、システムセグメントでは、既存市場の強化に加え、前年度子会社化したTakachiho Fire, Security & Services (Thailand) Ltd. 及びマイティカード㈱との事業シナジーを追求し、グローバル展開の加速や販路の更なる拡大を目指しております。一方、デバイスセグメントでは、新商品の立上げや独自の専門性の強化により、高付加価値ビジネスの確立と収益拡大を図っているほか、中国ローカル企業への機構部品の販売など、海外ビジネスを強化しております。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高では電子商品類が大幅な減収となりましたが、産機商品類が好調に推移したことに加え、前年度新たに加わった連結子会社の販売貢献により、前年同期比微増の81億66百万円となりました。

損益につきましては、企業買収に伴う販売費及び一般管理費の増加等により、営業利益は前年同期比38.2%減の1億94百万円、経常利益は前年同期比29.1%減の2億23百万円となりましたが、のれんの償却を織り込んだ計画を上回る結果となりました。四半期純利益は、投資有価証券評価損を特別損失として60百万円計上したことなどから、前年同期比33.0%減の42百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(システムセグメント)

システムセグメントの売上高は、前年同期比5.8%増の31億14百万円、営業利益はのれんの償却等により、前年同期比84百万円減の14百万円の損失となりました。

セキュリティ商品類では、データセンターで入室管理システムの新商品が採用されたほか、アパレルショップ向けの販売が好調に推移したことに加えて、タイ現地法人における大規模洪水からの復興需要や日系企業との取引拡大などにより、売上高は前年同期比6.5%増の24億77百万円となりました。

メーリング商品類では、インクジェットプリンターの新商品を立ち上げ、複数案件を獲得しましたが、主力の大型インサーティングシステムの納入の遅れなどにより、売上高は前年同期比39.5%減の2億20百万円となりました。

その他商品類では、前年度子会社化したマイティカード㈱によるRFID事業での大口案件獲得などにより、売上高は前年同期比65.0%増の4億16百万円となりました。

(デバイスセグメント)

デバイスセグメントの売上高は、前年同期比3.7%減の39億75百万円、営業利益は前年同期比3.3%減の1億27百万円となりました。

電子商品類では、ゲーム機市場でシリコンマイクなどが好調に推移しましたが、産業機器市場へのアナログ商品の拡販の遅れなどにより、売上高は前年同期比18.9%減の18億57百万円となりました。

産機商品類では、遊技市場向け機構部品の販売が前年同期から大幅に伸長したほか、中国向けに主力のATM（現金自動預け払い機）向け機構部品の販売が堅調に推移したことなどから、売上高は前年同期比15.2%増の21億17百万円となりました。

(カスタマ・サービス)

カスタマ・サービスセグメントは、新規保守契約の獲得などにより、売上高は前年同期比微増の10億76百万円となりましたが、サービス向上に向けた外注費の増加などから、営業利益は前年同期比32.0%減の80百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ8億65百万円減少し、174億24百万円となりました。これは、現金及び預金が1億26百万円、商品及び製品が1億円増加した一方で、受取手形及び売掛金が6億79百万円、有価証券が1億97百万円、のれんが1億13百万円減少したことなどによるものです。他方、負債は、前連結会計年度末と比べ7億43百万円減少し、40億44百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が3億56百万円、未払法人税等が1億74百万円減少したことなどによるものです。純資産は、配当金の支払などによって、前連結会計年度末と比べ1億22百万円減少し、133億79百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末から2.9ポイント上昇し、76.0%となりました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,492 | 6,619 |
| 受取手形及び売掛金 | 5,346 | 4,667 |
| 有価証券 | 1,197 | 999 |
| 商品及び製品 | 2,026 | 2,126 |
| その他 | 410 | 413 |
| 貸倒引当金 | △14 | △16 |
| 流動資産合計 | 15,458 | 14,809 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 499 | 495 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 997 | 883 |
| その他 | 173 | 155 |
| 無形固定資産合計 | 1,170 | 1,038 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 493 | 448 |
| その他 | 684 | 646 |
| 貸倒引当金 | △16 | △15 |
| 投資その他の資産合計 | 1,160 | 1,079 |
| 固定資産合計 | 2,831 | 2,614 |
| 資産合計 | 18,290 | 17,424 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,563 | 2,206 |
| 未払法人税等 | 261 | 86 |
| 賞与引当金 | 289 | 270 |
| 役員賞与引当金 | 18 | 14 |
| その他 | 761 | 643 |
| 流動負債合計 | 3,894 | 3,222 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 741 | 743 |
| その他 | 153 | 78 |
| 固定負債合計 | 894 | 822 |
| 負債合計 | 4,788 | 4,044 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,193 | 1,193 |
| 資本剰余金 | 1,156 | 1,156 |
| 利益剰余金 | 11,357 | 11,233 |
| 自己株式 | △298 | △298 |
| 株主資本合計 | 13,409 | 13,285 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 43 | 49 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | △0 |
| 為替換算調整勘定 | △81 | △84 |
| その他の包括利益累計額合計 | △37 | △35 |
| 新株予約権 | 16 | 20 |
| 少数株主持分 | 114 | 109 |
| 純資産合計 | 13,501 | 13,379 |
| 負債純資産合計 | 18,290 | 17,424 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 8,143 | 8,166 |
| 売上原価 | 5,918 | 5,807 |
| 売上総利益 | 2,224 | 2,358 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,909 | 2,163 |
| 営業利益 | 315 | 194 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6 | 3 |
| 受取配当金 | 7 | 6 |
| 為替差益 | — | 13 |
| 受取保険金 | 0 | 1 |
| その他 | 4 | 5 |
| 営業外収益合計 | 19 | 30 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 為替差損 | 17 | — |
| その他 | 1 | 0 |
| 営業外費用合計 | 18 | 1 |
| 経常利益 | 315 | 223 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 94 | 60 |
| 特別損失合計 | 94 | 60 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 221 | 163 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 141 | 79 |
| 法人税等調整額 | 16 | 42 |
| 法人税等合計 | 157 | 121 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 63 | 42 |
| 少数株主損失(△) | △0 | △0 |
| 四半期純利益 | 63 | 42 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 63 | 42 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 20 | 6 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | △0 |
| 為替換算調整勘定 | △29 | △7 |
| その他の包括利益合計 | △8 | △1 |
| 四半期包括利益 | 55 | 40 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 55 | 44 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △0 | △4 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | システム | デバイス | カスタマ・サービス | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-------|-------|-----------|-------|--------------|--------------------------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,942 | 4,128 | 1,072 | 8,143 | — | 8,143 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 2,942 | 4,128 | 1,072 | 8,143 | — | 8,143 |
| セグメント利益 | 70 | 131 | 118 | 319 | △4 | 315 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△4百万円には、連結調整額2百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△6百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | システム | デバイス | カスタマ・サービス | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-------|-------|-----------|-------|--------------|--------------------------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,114 | 3,975 | 1,076 | 8,166 | — | 8,166 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 3,114 | 3,975 | 1,076 | 8,166 | — | 8,166 |
| セグメント利益又は損失(△) | △14 | 127 | 80 | 193 | 1 | 194 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額1百万円は、連結調整額であります。

(注) 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(注) 3. システムセグメントのセグメント利益又は損失△14百万円には、のれん償却額102百万円が含まれておりません。

4. 補足情報

販売実績

(単位：百万円)

| 区 分 | 前四半期 (平成24年3月期 第2四半期) | 当四半期 (平成25年3月期 第2四半期) |
|-------------|-----------------------------|-----------------------------|
| セキュリティ商品類 | 2,325 | 2,477 |
| メーリング商品類 | 364 | 220 |
| その他商品類 | 252 | 416 |
| システム 計 | 2,942 | 3,114 |
| 電子商品類 | 2,290 | 1,857 |
| 産機商品類 | 1,838 | 2,117 |
| デバイス 計 | 4,128 | 3,975 |
| カスタマ・サービス 計 | 1,072 | 1,076 |
| 計 | 8,143 | 8,166 |